

謹賀新年

駐屯地から別府湾を望む朝日

撮影：広報班 日野2曹

扇山



発行責任所
別府市自衛隊協力会
印刷 (株) 電子印刷センター



新年の挨拶

別府市自衛隊協力会会長

別府市長 長野 恭紘

明けましておめでとうございます。

陸上自衛隊別府駐屯地第41普通科連隊をはじめ各部隊の隊員並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

自衛隊には、国防はもとより、災害派遣や国際平和協力など、国内外において様々な任務がありますが、不安定な国際情勢や災害の大規模化、未知のウイルスの脅威など、我々を取り巻く環境が刻々と変化する中、自衛隊の果たす役割はますます幅広

くかつ重要性を増すものと思われま

す。

昨年、一昨年に引き続き新型コロナウイルスとの闘いの一年となりました。生活様式は一変し、社会経済活動も停滞するなど混沌とした状況下、自衛隊においては、ワクチンの大規模接種会場設置をはじめ、あらゆる面で感染拡大防止に大きく貢献されております。

日々の訓練により心身ともに鍛錬を重ね、全力で任務に臨む皆様に、心より敬意を表します。

地域活動においては、マーチングカーニバルin別府への参加をはじめ

とする数々のご協力を賜り、市民との絆を深めていただいております。一日も早くコロナ禍が終息し、自衛隊と市民とのぎやかな交流イベントが数多く開催されることを願っております。

扇山に凛とたたずむ別府駐屯地として剛健たる隊員の皆様は、我々別府市民にとって大変頼もしく心強い存在であります。

本年も別府市政並びに市民生活への変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、別府駐屯地及び各所在部隊のますますのご発展と、この一年が中村英昭第41通科連隊長兼別府駐屯地司令をはじめ、隊員並びにご家族の皆様にとりまして幸多き年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新年の挨拶

第四十一普通科連隊長
兼 別府駐屯地司令

一等陸佐 中村 英昭

平素から別府駐屯地に対し御支援、御協力を賜っている協力諸団体をはじめとする地域の皆様、また隊員が勤務に精励できるよう支えてくださっている御家族、そして別府駐屯地の隊員諸君、新年あけましておめでとうございます。日本国民を含む人類と新型コロナウイルスの戦いは二年を過ぎましたが、令和四年は新型コロナウイルスを克服し、輝かしい飛躍の年となることを願うばかりです。

さて、我が国周辺の安全保障環境はコロナ禍に係らず、その厳しさを

増しています。中国は昨年、武器使用を伴う「海警法」を施行するとともに、過去一年間の尖閣諸島周辺の海警船の活動は最多となる等、力を背景とした一方的な現状変更の試みを執拗に継続しています。北朝鮮は、列車や潜水艦等多用化した投射手段からのミサイル発射実験を繰り返し、既に我が国を攻撃できる能力を保有しているものとみられます。ロシアは、最新の装備が極東方向に配備される傾向にあり、また、最近では中国とロシアの海軍艦艇が日本列島を周回するなど中国と連携した活動も見せ

ています。更に近年の自然災害は、地球温暖化の影響により大型化、甚大化していると言われております。

そのような中、我々自衛隊は、我が国が困難に直面した時に、最後の砦となるよう訓練に訓練を重ねて、皆様の期待に応えられる実力を備えておかねばなりません。本年も駐屯地一同、我が国の守りの一翼を担えるよう覚悟と執念をもって隊務を運営したいと考えています。他方で我々が別府駐屯地に存在し、その地で教育訓練に励むためには、地域住民の皆様との御理解と御協力が不可欠です。それらは部隊の戦闘力と同じくらい重要です。このため、駐屯地創立記念行事、山の納涼音頭大会といった諸行事を再び実行し、地域住民の皆様との交流を一日も早く再開できることを祈って止みません。本年の皆様のご健康と御多幸を心より祈念し、年頭の挨拶といたします。

平和を仕事に!! 自衛官募集中!!



別府駐屯地業務隊長



2等陸佐 後藤 良一

明けましておめでとうござい
ます。隊員及びご家族並び
に各協力会の皆様におかれま
しては輝かしい新年を迎えられ
たことお慶び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス
の影響で駐屯地の各種行事が中止になり、一昨年
と同様に非常に残念な年でありました。今年はウイ
ズコロナの中で如何にして行事を成功させるかを
考え、業務隊として最大限限
力する所存です。
本年が皆様にとって良い年
になるようお祈り申し上げ、
新年の挨拶とさせていただきます。

第404会計隊長



3等陸佐 松岡 史郎

新年明けましておめでとう
ございます。皆様におかれま
しては、希望と期待に満ちた
輝かしい新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

昨年、中央における給与
支給に伴うシステム導入、西部方面会計隊長訓練
検閲の受察、陸上自衛隊演習に伴う会計支援等、
隊員とともに任務に邁進することが出来ました。
本年も、隊員一人一人が会計のプロ意識を持っ
て、「ありがとう」と思われ
るような奉仕の心と、「隊員育
成」を念頭に置き、任務に邁
進する所存であります。本年
も皆様にとって幸多き一年と
なりますよう、心から祈念申
上げます。

第3普通科直接支援中隊長



1等陸尉 黒木 秀典

新年明けましておめでとう
ございます。皆様におかれま
しては希望に満ちた輝かしい
新年をお迎えのこととお喜び
申し上げます。昨年は新型コ
ロナウイルスの感染が世界規
模で拡大する中で、地域の皆様や隊員ご家族の皆
様のご支援ご協力を頂き、師団訓練検閲受閲、野
整備支援等に邁進することができました。
本年は、昨年よりも更によ
り添った支援ができるよう中
隊一丸となり任務を完遂する
所存です。本年も皆様にとっ
て幸多き輝かしい一年にな
りますよう心から祈念申し上げ
ます。新年の挨拶とさせていただきます。

添

第41普通科連隊 副連隊長



2等陸佐 三好 修二

謹んで新春の
お慶びを申し上
げます。
連隊は昨年、協
力諸団体、OB、
隊員ご家族の皆
様から暖かい激励や深甚なるご支援
ご協力を賜り、平素の教育訓練の邁
進をはじめ12月連隊検閲での任務完
遂を得ることができました。皆様に
心から感謝を申し上げます。

本年も、皆様から一層信頼されま
すよう精進しますので、変わらぬご
支援ご協力を賜りますよう宜しくお
願いします。年
頭にあたり皆様
のご健勝とご多
幸をお祈り申し
上げ、新年のご
挨拶とさせていただきます。

本部管理中隊長



1等陸尉 椎屋 誠

新年あけまし
ておめでとうご
ざいます。中隊
長に就任以来「勝
つために」らし
くあれ」を要望
事項に各種任務を邁進してまいりま
した。コロナ禍の厳しい環境におい
ても我々のするべきことは変わらな
く更なる練度向上を目指して訓練を継
続してまいります。各種脅威に対
勝つために何が出来るか、何をすべ
きかを隊員は自ら考え日々精進して
まいりますので引き続きご支援、ご
協力をよろしくお願い致します。

本年は皆様から信頼される別府駐
屯地の一員で在るとともに、連隊の
魁として隊員一同精進してゆく所存
であります。

恵

第3中隊長

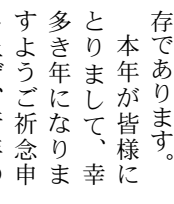


3等陸佐 佐藤 公俊

新年明けまし
ておめでとうご
ざいます。皆様
におかれまして
は、希望に満ち
た輝かしい新年
をお迎えのこと
とお喜び申し上
げます。

昨年、新型コロナウイルスと戦
いながら、戦術訓練検閲、中隊訓
練検閲等の任務を遂行してまいりま
した。これも地域の皆様、ご家族皆
様のご理解とご支援の賜物であり、
心より感謝申し上げます。
本年も、「任務指向」「仲間・家族
を想え」を合言葉に、隊員とともに
各種任務に邁進します。そして、地
域の皆様信頼される精強な中隊で
在るよう、隊員一同日々精進する所
存であります。

第4中隊長



3等陸佐 佐藤 達紀

新年明けまし
ておめでとうご
ざいます。皆
様におかれま
しては、輝か
しい新年をお迎
えのこととお慶
び申し上げます。

昨年3月の中隊長着任以来、コロ
ナ禍での各種制限がある中ではあり
ましたが、練度向上・即応態勢の保
持に努め、中隊一丸となって各種任
務を完遂することができました。

魁

本部管理中隊長



1等陸曹 余田 弘幸

謹んで新春のお祝い申しあ
げます。
昨年に引き続きコロナ禍の
中、第41普通科連隊は、師団
業務継続要領の遵守及び連隊
検閲等、日々訓練に励みました。

新年の抱負は、
日々の計画的な業務及び家庭
サービス第一に、取り組みたいと考えます。
本年も宜しくお願い申し上げます。

第1中隊長

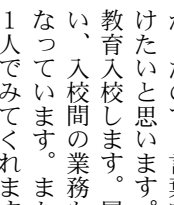


2等陸曹 大友 力

明けましておめでとうござ
います。今年で人生3回目の
年男になりました。
今年は自分自身のスキル
アップだけではなく指導能力
の向上に重点を置き、何事
にもトラ(虎)イandエラーの精神で精進していき
ます。

今年も別府駐屯地の隊員一同、皆様方のご健康
をお祈りいたします。

第404会計隊長



2等陸曹 具志堅 千恵

新年あけましておめでとう
ございます。今年も宜しくお
願いします。
今年の目標は、「感謝」です。
最近、「ありがとう」の一言が
いなくなったりすることが多
かったので、言葉で感謝を伝えていくように心掛
けたいと思います。また1月から中級陸曹課程に
教育入校します。履修前教育にも参加させてもら
い、入校間の業務も代行者にやってもらうことに
なっています。また、子ども2人の面倒も主人が
1人でみてくれます。今日入校できるのも、たく
さんの人の協力があったことなので日々感謝の
気持ち忘れずに過ごしていきたいと思ひます。
最後に、昭和61年の寅年は、「五黄の寅(こよう
のとら)」と言われる九星気学中国の古い占いの
一つの「五黄土星」と十二支の「寅年」が重なる、
36年に一度しか生まれない非常に強い運勢を持つ
と言われています。令和四年に産まれる赤ちゃん
も五黄の寅の子になるみたいです。詳しくは
Google先生で調べてください。いいことしか書
いていません(笑) そんな強運な私を宜しくお願
いします。

第404会計隊長

新年の抱負

年男 年女

第3中隊長



陸士長 原 飛翼

私の新年の抱負は、陸曹に
なり後輩隊員の指導・育成が
できる陸曹になる事です。現
在私は、陸曹教育隊に入校中
であり陸曹としての資質・知
識・技能を学んでいます。今
年7月には3曹に昇任し陸曹となるので教育で学
んだことを後輩隊員に伝えていきたいと思ひます。
また、一人の社会人として恥ずかしくないよう
に責任と自覚を持ち日々精進していきたいと思ひ
ます。

第4中隊長



3等陸曹 宮永 久幸

今年、年男ということに社
会人6年目、陸曹2年目とな
ります。
そこで、今年の抱負は「初志
貫徹」に決めました。
どうして初志貫徹にしたか
というと、去年の自分の行動を振り返ってみると
いろいろなかことが中途半端で終わってしまっ
たからです。
以前、立てた目標も達成することが出来ません
でした。したがって今年こそは強い気持ちを持っ
て、これをやるぞ!と決めた事は何かあっても最
後までやり通したいと思ひます。
また、今後色々な事にトライし中隊の先輩方の
良いところを盗み、何事にも臆せず取り組んで
いきたいと思ひます。

重迫撃砲中隊長



3等陸曹 鶴橋 奈々

今年で、2回目の年女を迎
えます。入隊し5年が経つ中
で様々な訓練・教育に参加し、
多くの方の指導・支えがあり、
知識や経験を積むことができ
たことに感謝しています。
今後は、この年女を良い励みとし、更に知識
等を身に付け部隊に貢献して行けるよう、また、
私生活では、趣味のアウトドアを充実させ、幅
広く活躍でき、輝ける女性になれるよう様々な
ことに挑戦したいと思ひます。





新年の

第134地区警務隊 別府派遣隊長



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルスス対処(2年目)及び感染防止、豪雨災害等多忙な一年でありました。

警務隊は、これまで積み上げてきた諸先輩方の信頼を基礎として任務に邁進する所存でありますので、引き続き変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多き年でありますよう祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

進

大分地域支援センター



明けましておめでとうございます。関係団体、協力者の皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はコロナウイルス感染拡大の影響で合同企業説明会中止のやむなきに至りましたが、皆様のご芳情、ご協力により、多くの退職隊員が新たな活躍の場を得ることができました。

本年も隊員の再就職支援を通じて組織の活性化の一助を担えるよう努めて参りますので、引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。

活

第304基地通信中隊 別府派遣隊長



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、本部隊舎改修工事に伴う通信器材移設事業が異状なく完遂できたこと深く感謝申し上げます。

本年は別府病院廃止に伴う通信所撤収及び基地通信部隊人員効率化に向け新たな体制で任務に邁進し、駐屯地そして地域の皆様に信頼される部隊となるよう努力する所存であります。

新

第1中隊長



謹んで新春のお祝い申し上げます。旧年中も変わらず部隊活動にご支援、ご理解

いただき誠にありがとうございます。地域の皆様含め、期待にお応えできましたこと大変光栄に存じます。

さて、旧年の部隊目標は「忠」でした。今年は「義」を掲げ、更なる飛躍の年として隊員皆で任務に邁進します。第41普通科連隊の頭号中隊として、これからも忠義を果たす所存ですので、変わらぬご支援、ご協力のほど心よりお願い申し上げます。

義

第2中隊長



新年明けましておめでとうございます。旧年中は皆様のご支援、ご指導等ありがとうございました。

昨年、12月に第41普通科連隊第2中隊長に就任し、要望事項「自ら考え行動せよ」「家族を大切に」を掲げ、第2中隊の素晴らしい伝統を引き継ぎ、各種任務、訓練等に邁進しております。

今年も隊員一人一人が煌めく才能を発揮し、中隊一丸となり、各種任務に即応するとともに引き続き地域の皆様に信頼される中隊であるよう日々精進していく所存であります。

本年も皆様のご健勝で多幸でありますように心より祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

煌

重迫中隊長



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍により各種制約の中苦勞をされた方が多あり、皆様の生活にも多大な影響があったことと思います。引き続き、一丸となりコロナ対策を実施し、少しでも早く通常の生活が送れることを願っています。

我々もコロナに負けることなく、各種任務を遂行すべく訓練及び即応態勢を万全にし、皆様の期待に応えられるよう要望事項である「一致団結」を基に、中隊一丸となり任務に邁進していく所存です。

本年も皆様にとって幸多き一年となりますよう心より祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

望

最先任上級曹長



謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

昨年、我々准曹士隊員は新型コロナウイルス感染症対策の中で、忍耐強く粛々と各種訓練・行事支援等を積み上げ、任務完遂できる強い部隊及び隊員の育成に努めた一年でありました。

本年も引き続き、平凡で小さな事を徹底して「実行」し、与えられた責任を果たすことで、地域の方々に信頼される駐屯地となるよう励んでまいります。

本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

行

本部管理中隊



謹んで新春のお祝い申し上げます。

昨年は、師団業務継続要領の遵守及び連隊検閲等、日々訓練に励みました。

新年の抱負については、日々の計画的な体力錬成をし、誰にも負けない体づくりに取り組みたいと考えています。施設作業小隊の一員として、恒常業務を行い、先輩同僚・後輩の意見を大切に、少しでも役に立てるよう日々努力していきます。

第1中隊



自衛隊に入隊してもうすぐ2年です。高校を卒業してから自衛隊という道を選んで入隊しました。入隊当初の私は、親元を離れて生活した事がなく集団生活に苦勞しました。

そんな私も今では自衛官として一社会人として生活できるように日々を精進しています。また成人式を迎えることになり、今の私には足りないことが沢山あります。

まず、だれが見ても恥ずかしい行動、言動が出来るようにしっかりと行いたいと思います。そして私は大人として、見合った仕事が出来ようになり部隊に貢献できる隊員を目指し一人前の自衛官に一日でも早くなるように頑張っていきたいと思っています。

第2中隊



幼い頃からここまで育ててくれた両親に改めて感謝の気持ちを感じています。この場を借りて、感謝を申し上げます。

成人を迎え、実際に働き始めたからこその多くの苦勞や、社会で生きる大変さを多く学びました。

職場の先輩方のような立派な大人、立派な社会人になるよう努力していきます。また、責任ののれる大人として社会に貢献していきたいと思っています。

第3中隊



成人を迎え、大人の仲間入りをしました。今後は何事に対してもチャレンジ精神を忘れず色々なことに努力し挑戦していきたいです。

また、ここまで育ててくれた親をはじめお世話になったすべての方々に感謝し、少しでも恩返しできるように頑張ります。社会人として、自衛官として自覚を持ち、立派で責任感のある大人を目指し精進してまいります。

第4中隊



私には、20歳の抱負が2つあります。それは、自立する事、周りが見える人になる事です。それにはそれぞれの理由があります。

まず、1つ目は自立する事です。始めて親元を離れ、自分のことは自分でやらなければならないため、母親がどれだけ大切だったかということが十分理解できました。

2つ目の目標は周りが見える大人になる事です。私はまだ社会人2年目で、先輩の方々を見て思うのですが、気配りが出来る後輩の気持ちも解りとても良い雰囲気を作ってくれています。

これからも、目標に向かって頑張っていきたいと思っています。その中で様々な出会いがあり理不尽な事に遭遇することもあると思いますが、日常生活の様々な件で日々自分を磨いていきたいと思います。

重迫撃砲中隊



私は、今年成人式を迎えます。今までの振り返るといろいろなことがあり、あつという間の20年でした。成人式を迎えるに当たって抱負が二つあります。一つ目は、重迫撃砲中隊員としての知識・技能を磨き、中隊に貢献することです。二つ目は、今までの20年間を支えて下さった両親や兄弟、先輩後輩の方々に感謝し、将来は自衛官として国民や社会に貢献し、立派な社会人となることです。

第3普通科直接支援中隊



20歳という節目を迎え、多くの方々に支えられ、助けられてきた20年であったと感じています。自衛官としても一社会人としてもまだまだ、未熟なことが多く、これからも助けられることが多く、これからも自分自身が誰かの支えまたは力になれる様、色々な面において成長していきたいです。

そして、これまで関わってくださったすべての方々へありがとうございます。これからも日々過ごしていきたいと思っています。

第404会計隊



今年、無事成人式を迎えられたことをとても嬉しく思います。約2年前からの新型コロナウイルスの影響を受け、思い通りにいかなかったことなど多々ありました。その分いろいろなことを考える時間を持つことができました。

私を育ててくれた両親には感謝してもしきれません。この20年間親に迷惑ばかりかけていました。成人した実感はまだありませんが、これから生きていくうえで辛いことなどもあると思いますが、一人の大人として臨機応変に対応していけたらと思います。

新成人新年の抱負



平和を仕事に!! 自衛官募集中!!



敵情を監視(第1中隊)



照準(第3中隊)



火力支援(重迫撃砲中隊)



評価射撃



編成完結式



有線構成(本部管理中隊)



障害の構築(第2中隊)



防御資材の運搬(第4中隊)

また16日、十文字原演習場で行われた小銃小隊を対象にした戦闘射撃(評価射撃)では小銃、機関銃、110mm個人携帯対戦車弾による射撃を行い戦闘団としての任務を遂行した。

第41戦闘団は戦闘団長を核心とし日頃の訓練成果を十分に発揮し無事に検閲を修了した。連隊は今後も、更なる練度向上を目指し訓練に邁進していく。

令和3年12月8日(水)〜17日(金)までの間、第41戦闘団は寒風肌さす別府駐屯地、日出生台演習場及び十文字原演習場において訓練検閲を受閲した。本検閲は、防御における指揮幕僚活動、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作を検して、その進歩向上を促す事を目的として行われた。

8日別府駐屯地グラウンドで行われた編成完結式において、第41普通科連隊は西部方面特科連隊第2大隊、第4施設大隊第3施設中隊、第4戦闘偵察大隊戦闘小隊、第4高射特科大隊高射小隊、第4後方支援連隊第2整備大隊第3普通科直接支援中隊の配属を受けた第41戦闘団を編成した。第41戦闘団長である中村英昭 1等陸佐は、要望事項に「手段を尽くして戦勝を獲得せよ」を掲げ、その具体策を述べ各隊員に徹底した。

10日早朝に駐屯地を出発し、作戦地域に前進を開始し円滑に目標地域に進入し安全化を行った。その後、各中隊は速やかに偵察を行い防御準備に移行した。非常に短い時間で防御準備を行い障害の築城や掩体の構築を協力し合い防御戦闘に備えた。

12日正午に戦闘団の前線部隊と敵部隊が接触し防御戦闘が開始された。各中隊は障害と連携した火力を発揮するとともに配属部隊と協力して防御地域を守り抜いた。

令和3年12月8日(水)〜17日(金)までの間、第41戦闘団は寒風肌さす別府駐屯地、日出生台演習場及び十文字原演習場において訓練検閲を受閲した。本検閲は、防御における指揮幕僚活動、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作を検して、その進歩向上を促す事を目的として行われた。

8日別府駐屯地グラウンドで行われた編成完結式において、第41普通科連隊は西部方面特科連隊第2大隊、第4施設大隊第3施設中隊、第4戦闘偵察大隊戦闘小隊、第4高射特科大隊高射小隊、第4後方支援連隊第2整備大隊第3普通科直接支援中隊の配属を受けた第41戦闘団を編成した。第41戦闘団長である中村英昭 1等陸佐は、要望事項に「手段を尽くして戦勝を獲得せよ」を掲げ、その具体策を述べ各隊員に徹底した。

10日早朝に駐屯地を出発し、作戦地域に前進を開始し円滑に目標地域に進入し安全化を行った。その後、各中隊は速やかに偵察を行い防御準備に移行した。非常に短い時間で防御準備を行い障害の築城や掩体の構築を協力し合い防御戦闘に備えた。

12日正午に戦闘団の前線部隊と敵部隊が接触し防御戦闘が開始された。各中隊は障害と連携した火力を発揮するとともに配属部隊と協力して防御地域を守り抜いた。

令和3年度

第41戦闘団訓練検閲

優秀隊員

- 連隊本部 1等陸尉 前原 昭二(第4科長として)
 - 本部管理中隊 3等陸曹 田村 博(有線通信陸曹として)
 - 第1中隊 2等陸曹 川越 広和(分隊長として)
 - 第2中隊 3等陸曹 高橋 修平(訓練陸曹として)
 - 第3中隊 1等陸曹 河野 正俊(小銃小隊長として)
 - 第4中隊 3等陸曹 幸 将大(分隊長として)
 - 重迫撃砲中隊 2等陸曹 高瀬 慎司(前進観測幹部として)
- ### 敢闘賞
- 本部管理中隊 1等陸士 平原 蒼士(後送係として)
 - 第1中隊 陸士長 原 康平(通信手として)
 - 第2中隊 1等陸士 石橋佑生琴(小銃手として)
 - 第3中隊 陸士長 梅野 大誠(小銃手として)
 - 第4中隊 3等陸曹 山下 京文(機関銃手として)
 - 重迫撃砲中隊 陸士長 渡邊真斗生(通信手として)

優秀者・敢闘賞表彰



第4師団長訓示



第4師団長訓示



儀仗隊を巡察

澄み渡る青空の中、連隊は令和3年12月2日(木)第4師団長 腰塚浩貴 陸将の初度視察を受察した。

到着し第4師団長を連隊長以下、各中隊長及び幕僚、駐屯地所在の部隊長が出迎えた。第2中隊小野聡 3等陸尉が指揮する儀仗隊による栄誉礼の後、幹部挨拶、駐屯地及び連隊の状況報告、駐屯地各施設等の巡視をした。

また、駐屯地体育館において師団長から各隊員に対して「第41普通科連隊は北部九州の東の要として師団の基幹部隊としての重要な役割を担っているが、本日、各隊員が任務遂行に対する高い意識を持ってそれぞれの持ち場で頑張っている」と訓示され、初度視察を終了し駐屯地を後にした。

第4師団長 腰塚陸将 別府駐屯地初度視察

新年あけましておめでとうございます

令和3年度 連隊戦闘射撃競技会

連隊は、令和3年10月14日（木）から15日（金）までの間、十文字原演習場の戦闘射場で令和3年度連隊戦闘射撃競技会を行った。

本競技会は近接戦闘能力の向上を目的としており、攻撃における小銃小隊の行動を競い合い、



状況開始線

各小隊は小隊長を中心に状況開始から突撃まで射撃を含む一連の状況下で行った。
小隊長から命令が下達されると隊員は気迫のこもった眼差しで刻一刻と変化する状況に対応しながら射撃支援や前進を繰り返し、目標地点まで前進し任務を遂行した。
本競技会では第3中隊第2小隊が優勝に輝いた。今後も各小隊は競技会優勝を目指し日々訓練に邁進していく。



分隊前進



敵情の確認をする小隊長



射撃支援

令和3年度 大分県特定家畜 伝染病防疫演習

連隊は、令和3年10月20日（水）大分県竹田市において大分県畜産振興課が実施する令和3年度大分県特定家畜伝染病防疫演習に参加し、特定家畜伝染病発生時における防疫作業に関わる知識、技能の向上を図った。

養鶏農場で高病原性鳥インフルエンザが県内

2箇所同時に発生したという想定で、隊員は防疫作業従事者としてグリーンゾーンからホットゾーンまでの各種作業を一連の状況下で行った。グリーンゾーンでは個人用防護具の着脱要領を演練し、ホットゾーンでは捕鳥、運搬等の動作を行った。
今後も引き続き、特定家畜伝染病防疫作業の知識及び技能を向上していく。



防護具の装着



職員による全般説明



職員による防護具の点検



液体炭酸ガスによる処置

令和3年度 連隊射撃野営

連隊は、令和3年11月5日（金）から8日（月）までの間、大矢野原演習場において令和3年度連隊射撃野営を行った。

実射訓練は、各種射撃の練度向上を目的として3日間にわたり81mm迫撃砲、01式軽対戦車誘導弾及び個人携帯対戦車弾の実弾射撃を行った。



81mm迫撃砲の射撃



弾薬を渡す新隊員

また、01式軽対戦車誘導弾、個人携帯対戦車弾においては正確・確実な射撃で目標を撃ち抜いた。今後も連隊は各種射撃訓練を行い能力の向上を目指す。



個人携帯対戦車弾の射撃



01式軽対戦車誘導弾の射撃

新年あけましておめでとうございます



平和を仕事に!! 自衛官募集中!!

別府駐屯地業務隊

令和3年度 現況調査

業務隊は、令和3年11月2日から11月30日までの間、令和3年度現況調査を実施した。この調査は、車両、出版物、衛生器材、火器、通信電子器材及び被服を点検し、現品数量と帳簿数量に不適合の有無とその劣化状況を現物確認するものである。

調査部隊及び点検箇所は、別府駐屯地所在の方面直轄部隊のみならず、大分分屯地、別府駐屯地、国東通信中継所、山浦無人中継所及び両子山通信訓練場にまで及ぶ。

約一ヶ月もの期間を掛けて、この調査で現物を確認し、物品の状態を把握して、じ後の補給業務に反映させる。

業務隊は、駐屯地部隊等及び行動部隊等に対し、迅速・細やかなサービス業務を行い、部隊の任務遂行等を支援する。



業務隊の作業



業務隊の点検

第404会計隊

持続走記録会

令和3年12月4日に健康駐屯地東訓練場にて、西部方面会計隊の持続走記録会に参加しました。

種目は幹部1名を含むAグループと、女性自衛官2名を含む混成Bグループがそれぞれ五区間で競う駅伝に十名が、また、駅伝以外の選手が個々に競う3,000メートル走に参加しました。

残暑の9月頃から会計業務の合間にインターバル走やタイムレース等、工夫を凝らした練成メニューに耐え、この日に望みました。

結果は、Aグループが九個チーム中、二位のチームに約二分差をつけて優勝、Bグループは7個チーム中、四位という成績でした。

駅伝以外の隊員は、3,000メートルのタイムも個々に評価されましたが、部隊としても平均タイムにより評価され、9チーム中四位の成績でありました。

今回の記録会を通して、各隊員それぞれに納得いく走りの出来た人、出来なかった人もいますが、自衛官として体力・気力の維持・向上は必要です。春の競技会に向け、更なる目標を掲げて、練成を継続して行こうと思います。



激走

ゴールの瞬間

第3普通科直接支援中隊

令和3年度 中隊練成訓練

第3普通科直接支援中隊については、令和3年11月13日から令和3年11月17日の間、日出生台演習場にて#5中隊訓練を実施し、その間、第41普通科連隊が保有する小型シヨベルドーザの実回収を実施しました。回収組の人員は陸曹3名陸士2名の計5名です。今回の実回収での良好な点については回収要領について上司から事前に確認していたので確実・迅速に回収することが出来ました。引き続き、12月にある師団訓練検閲に向けて練度向上に努めたいと思います。

中隊練成訓練の様子

中隊練成訓練の様子

大分地方協力本部 大分地域援護センター

退職される隊員の就職支援活動を実施

大分地域援護センターは日々、定年及び任期満了を迎え退職される隊員の就職支援活動を実施しています。昨今の厳しい雇用環境下での就職活動は一筋縄ではいかず求職者、雇用者側それぞれの要望のマッチングに誠心誠意をもって取り組んでいる所ですが、就職活動を円滑に進めるポイント、面接に入る前に、どのような仕事を希望するのか、また長所・短所は何か等など、自己の分析をしつつ実施した上で担当援護係と調整を進めていくことが重要になります。自衛官として国防の任を全うされた隊員に敬意を表しながら就職活動支援に邁進して参りますのでご協力をよろしくお願い致します。



退職予定者と面談

第134地区警務隊別府派遣隊

警務隊の現況

警務隊は、令和3年9月中旬から11月上旬にかけて日出生台演習場及び十文字原演習場で実施された03陸演において、訓練参加各部隊に対し、防犯資料の提供等を実施して事故防止に寄与するとともに、同演習視察のため同演習場を訪問された中山防衛副大臣(当時)の警護を実施した。

また、年末・年始の休暇期間前に駐屯地各部隊に対し、金銭事案、暴力事案、わいせつ事案、交通事故防止等の防犯資料を提供し各種事故防止に寄与した。

引き続き、3密に注意した生活様式に着意しながら駐屯地・各部隊の規律維持に寄与し、不幸な事件・事故防止の絶無に努めたい。



出迎え

第304基地通信中隊 別府派遣隊

令和3年度 西部方面システム通信群訓練検閲

西部方面システム通信群は令和3年10月25日(月)から27日(水)までの間、西部方面総監訓練検閲を受閲しました。派遣隊においても、現基地システム通信組織を維持運営しつつ検閲に全隊員が参加し、これまでの練成訓練の成果を発揮し多くの訓練状況を迅速・適確に対処することができました。

本検閲において、派遣隊は少数での通信所防護という難しさを痛感しましたが今後の課題として、いかなる状況下においても、指揮・統制の命脈であるシステム通信を途絶することがないよう日頃から練成に励み、更なる強固な派遣隊へと深化してまいります。



通信所防護

別府駐屯地公式Twitter



陸上自衛隊別府駐屯地 (公式)

@Camp_Beppu

陸上自衛隊別府駐屯地のツイッターです(*ω*)♪ 別府駐屯地をたくさんの人達に知っていただくため駐屯地の活動(行事・訓練風景・隊員の様子等)を発信しています!! あわせて、別府駐屯地ホームページも絶賛更新中につき是非ご覧ください♪

目指せ夢は大きく
フォロワー1万人!



令和3年4月でtwitter開設1周年をむかえました。この1年、沢山の「いいね」、「フォロー」ありがとうございました。今後も、陸上自衛隊別府駐屯地twitterをお願いいたします。目指せ夢は大きくフォロワー1万人!

11~12月 定年退官者紹介

永年にわたる勤務おつかれさまでした

【11月13日付】	第41普通科連隊重迫撃砲中隊 陸曹長 宇留嶋 弘
【11月19日付】	第41普通科連隊本部管理中隊 3等陸尉 宮ヶ中 武
【11月19日付】	第41普通科連隊本部管理中隊 3等陸尉 亀石 修
【11月29日付】	第304基地通信中隊 別府派遣隊 3等陸尉 河野 公一
【12月4日付】	第3普通科直接支援中隊 1等陸曹 鶴田 昌之
【12月5日付】	別府駐屯地業務隊 3等陸尉 吉川 満
【12月6日付】	第41普通科連隊重迫撃砲中隊 陸曹長 伊東 雄司
【12月9日付】	第3普通科直接支援中隊 准陸尉 村瀬 公康

第40回記念 大分国際車いすマラソン大会支援

連隊は、令和3年11月21日(日)大分市で行われた第40回記念大分国際車いすマラソン大会において支援隊長である第41普通科連隊本部管理中隊長 椎屋誠 1等陸尉の指揮の下に生活用・競技用の車いすの輸送並びに報道関係者の輸送等の支援を行った。

支援現場においては、ボランティアの方々と協力し選手の手押し車いすの輸送を行い、コース上では報道関係者のレース中継車として支援を行った。表彰式では第41普通科連隊長 中村英昭 1等陸佐も女子ハーフ選手のプレゼンターとしてメダルの授与を行い選手の健闘を称えた。

今後も連隊は、各種支援を通じて国民に対し自衛隊の理解と認識を深めていく。



共同取材車として支援



ボランティアから車いすの受け取り



表彰式

職場体験学習

(大分県立佐伯豊南高等学校)

連隊は、令和3年10月27日(水)大分県立佐伯豊南高等学校の学生10名に対し職場体験学習を行った。この職場体験学習では、広報資料館を活用し陸上自衛隊の概要を説明し、また基本教練(敬礼、方向変換)や救急法及び徒步行進などを体験した。特に広報資料館では真剣な眼差しで説明を聞いていた。また、徒步行進の体験においては背のう(リュック)の重さに驚いていたが行進間はそれほど元気に歩いた。

今回の職場体験学習を通じ、自衛隊に対する理解と認識を深めることができた。



真剣な眼差しで説明を受ける学生



徒步行進の体験



記念撮影

離着任部隊長紹介

第2中隊長 離任



3等陸佐 松本 哲治

第2中隊長 着任



1等陸尉 藤原 真一

曹友会活動



もみじ谷清掃活動



おはよう運動

駐屯地

サーキット・クラブ

紹介

音楽部

音楽部は現在13名の部員が在籍しており、大分県下を一元として演奏活動を行っています。年間の主な活動では、駐屯地の式典、儀礼演奏をはじめ、部内外演奏や各市町村のイベント等、年間約70回の演奏を行っています。

演奏内容は、観客の年齢層などニーズにあわせた選曲があり多くの方々に楽しんでもらえるよう常に工夫を凝らしています。



スポーツオープンin大分



マーチングカーニバルin別府



双国高校 想刻祭

新年あけましておめでとうございます